

吉田康弘 市政報告 Vol. 5

新年号

発行/吉田康弘 小矢部市 本町3-50 TEL 67-1227 FAX 54-5564
発行年月/平成26年 1月 Eメール: shojin@bloom.ocn.ne.jp

ごあいさつ

新年あけましておめでとうございます。皆様には、すこやかに新年をお迎えになられたこととお慶び申し上げます。皆様のご支援をいただき、市議会議員として活動を開始してから3年と4ヶ月経過しました。この間、先輩議員に追いつこうと、懸命に走り続けてきたつもりですが、まだまだ勉強が足りません。

しかしながら、3年間、新人会派「新風会」の代表として活動してきた中で、様々な経験を重ねてまいりました。昨年9月に先輩議員の会派「政友」の皆さんと政策的な一致を確認し、



会派「誠流」を結成させていただきました。

このことにより、市議会最大会派(所属8名)を形成する体制の一員として、旧新風会の4人と共に小矢部市政の発展を目指し、議会人としての情熱を注いでまいります。

平成26年度からは、小矢部市総合計画の後期実施計画が始まりますが、引き続き皆さんの声を市政に届け、「小矢部市の再生復興」を目標に幅広く活動していくことを決意しながら新年を迎えております。

今後とも皆様方のご指導とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



小矢部市議会12月定例会の主な審議内容

- 議案第56号 平成25年度一般会計補正予算(第5号) 増額40,382,000円
主な事業 豪雨災害による維持補修費の増、防火水槽の新設
冬期間のスクールバス運行、給食センター設備修繕
- 議案第57号 小矢部市ケーブルネットワーク施設の設置及び管理に関する条例の一部改正
- 議案第58号 小矢部市職員の給与に関する条例の一部改正
- 議案第59号～議案第72号
市内各施設の指定管理者の指定について
- 議案第73号 高岡地区広域圏事務組合規約の変更について
- 議案第74号 工事請負契約の変更について(大谷小学校校舎耐震補強及び大規模改造工事)
- 議案第75号 工事請負契約の変更について(大谷小学校体育館耐震補強及び大規模改造工事)

以上の議案について全て可決

- 議員提出議案第2号 米政策の見直しに関する意見書について 全員賛成にて可決
- 同意第5号 小矢部市教育委員(佐々木稲男氏)の任命同意について 全員賛成にて可決

平成25年12月定例会 委員会質疑

産業建設常任委員会

- 豪雨災害と中山間地域について
中山間地域に多発する災害に対処するには地元負担の軽減が必要
農政の転換には、中山間地域の荒廃を防ぐ小矢部市独自の政策が必要である。

東部産業団地等特別委員会

アウトレットモールの開業と同時に、市内における経済効果を発現させるように政策誘導せよ。東洋経済新報社「住みよさランキング2013」に記載のある小矢部市の順位は387位であるが、隣接市が100位以内であることから、指標の構成を分析し政策効果を高め、効果検証せよ。

「(仮称) 三井アウトレットパーク 北陸小矢部」

北陸エリア初の本格的アウトレットモール 富山県小矢部市にて開発決定

約150店舗2015年度オープン予定



「(仮称) 三井アウトレットパーク 北陸小矢部」イメージ

当施設は、店舗数約150店舗の規模で、北陸エリアの気候を考慮し、2階建てエンクロードドモール（屋内型モール）を計画しています。店舗構成は、レディス・メンズファッション、キッズ、スポーツ&アウトドア、アクセサリ、ファッション雑貨など、国内外の有力ブランドのほか、地元飲食店や地産地消の要素を取り入れた店舗の誘致も検討しています。

当施設は、北陸エリア初の本格的なアウトレットモールとして、北陸エリアの方々のみならず、北陸エリアを訪れる国内観光客やアジアをはじめとしたインバウンド観光客の方々にもお楽しみいただけるような、魅力あふれる施設をつくってまいります。また、当施設が、北陸エリアの広域からの集客増や、エリア経済の活性化に寄与できるよう、計画を推進してまいります。
(三井不動産HPから)

美術活動拠点施設 整備事業

美術活動拠点施設運営設備等 検討委員会中間報告

【基本理念】

市民に広く開かれた
新しい時代にふさわしい施設

【基本目標】

- ・市民の美術活動の拠点となる施設
- ・子どもたちの創造力や感性を育むことができる施設
- ・創造活動や美術鑑賞が気軽にできる施設
- ・年齢、性別、技術の優劣に関係なく、誰もが身近に感じ、自由に立ち寄ることができる施設



南北自由通路+新駅舎

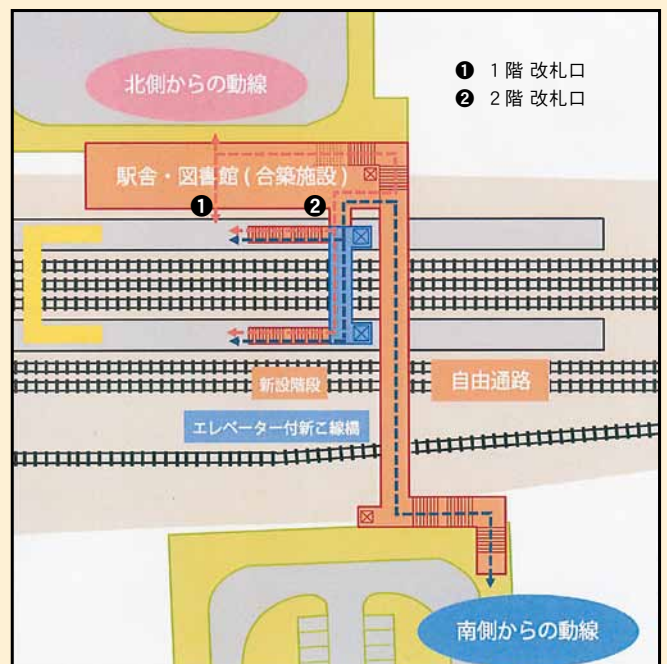
☒エレベーター



石動駅周辺整備事業

南北自由通路+新駅舎（動線入り）

☒エレベーター



小矢部市第6次総合計画後期実施計画（平成26年から5カ年）

政策分類31 事業数 128 全体事業費225億円

生涯学習の推進
生涯スポーツの促進
学校教育の充実
芸術・文化の振興
歴史遺産・文化財の保存と活用
健康づくりの推進
地域医療体制の確立
児童福祉の充実
高齢者福祉の充実
農業・農村の振興
地域産業の振興

企業立地の促進
商業の振興
雇用の安定
魅力ある市街地の形成
道路ネットワークの充実
公園・緑地の充実
住宅・宅地の充実
交通体系の充実
地域情報化の推進
観光の振興
地域間・国際交流の推進

地球温暖化防止の環境づくり
豊かな森の保全・活用
親雪・克雪の推進
生活環境の整備
防災・危機管理体制の充実
消防・救急体制の充実
市民と行政との協働の推進
男女共同参画社会の推進
新しい自治体経営の確立

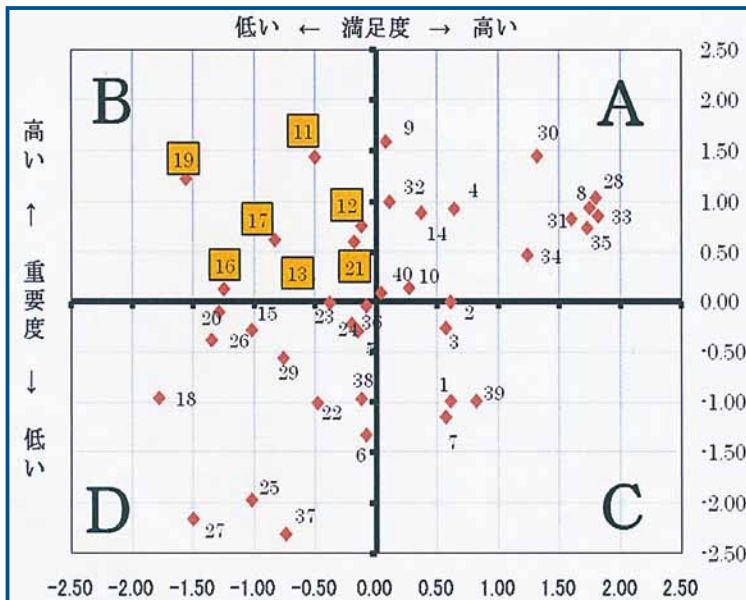
主 な 事 業

| 事業名 | 事業概要 | 事業費(千円) |
|---------------------|--|-----------|
| 社会教育施設整理統合事業 | 利用目的が類似し、近接している社会教育施設を統合したコミュニティ施設の整備 | 700,000 |
| 新図書館整備事業 | 市民図書館の移転新築（駅舎合築） | 770,000 |
| 体育施設改修事業（小矢部運動公園） | 長寿命化計画に基づく、野球場、陸上競技場、庭球場の改修 | 155,000 |
| 学校施設非構造部材耐震対策事業 | 屋内運動場等の天井並びに照明設備等の落下防止対策 | 168,000 |
| 中学校長寿命化対策事業 | 校舎及び屋内運動場の長寿命化対策 | 318,000 |
| 美術活動拠点施設整備事業 | 施設整備 | 238,000 |
| 三大祭り保存継承事業 | （仮称）津沢夜高会館の整備 | 215,200 |
| 東部産業団地造成事業 | 東部産業団地内の公園・緑地・調整池の整備 | 492,400 |
| アウトレットモール活用事業 | アウトレットモール進出効果促進に向けたソフト事業の実施 | 130,000 |
| 定住促進事業 | 現行制度に加え、三世帯同居リフォーム助成を実施 | 225,000 |
| 石動駅周辺整備事業 | 都市再生整備計画の策定、図書館合築、南北自由通路整備、駅南駐車場整備 | 2,271,000 |
| 観光推進事業 | 観光宣伝費（北陸新幹線金沢開業・アウトレットモール進出関連集客対策等）、観光協会運営支援、観光案内所設置・運営、コンベンション誘致助成、フィルムコミッション調査、観光周遊バス運営等 | 138,100 |
| 消雪工施設整備事業（施設リフレッシュ） | 老朽化施設、能力低下施設の更新 | 300,000 |
| 配水施設整備事業 | 老朽管更新、配水管・鉛給水管布設替、石坂配水池整備等 | 1,497,000 |
| 公共下水道施設整備事業 | 汚水・雨水管渠工事、長寿命化対策等 | 3,493,000 |
| 小矢部消防署津沢出張所庁舎整備事業 | 小矢部消防署津沢出張所の新設に伴う建設分担金 | 45,200 |

市民満足度調査結果報告（平成25年9月）

「第6次小矢部市総合計画（平成21年～平成30年）」に掲げた40政策に対し、現状の満足度及び不満足度について、また、40政策に対する重要度について満20歳以上の市民から無作為抽出した1,400人に回答を求め、646人（46.1%）から回答を得たものである。

政策ごとにみる「重要度」と「満足度」の関係



【A】重要度、満足度とも高い政策

2生涯スポーツの促進 4学校教育の充実 8健康づくりの推進
9地域医療体制の確立 10地域ぐるみの福祉の推進 14社会保障の充実
28地球温暖化防止の環境づくり 30親雪・克雪の推進 31生活環境の整備
32防災・危機管理体制の充実 33消防・救急体制の充実 34交通安全対策の充実
35犯罪のないまちづくりの推進 40新しい自治体経営の確立

【B】重要度が高く、満足度が低い政策

11児童福祉の充実 12高齢者福祉の充実 13障害者福祉の充実 16地域産業の振興
17企業立地の促進 19雇用の安定 21道路ネットワークの充実

【C】重要度が低く、満足度の高い政策

1生涯学習の推進 3就学前教育の充実 7歴史遺産・文化財の保存と活用
39開かれた市政の推進

【D】重要度、満足度とも低い政策

5青少年の健全育成 6芸術・文化の振興 15農業・農村の振興 18商業の振興
20魅力ある市街地等の形成 22公園・緑地の充実 23住宅・宅地の充実
24豊かな森の保全と活用 36市民と行政の協働の推進 37男女共同参画社会の推進
38人権の尊重

※下線部分は前回調査と同じ分類

4分類の中で本市が最優先に対応すべき政策は、「B重要度が高く、満足度が低い政策」であり、具体的には、地域経済・産業に関する政策、企業立地や雇用に関する政策、そして児童・高齢者・障害者への福祉に関する政策・道路ネットワークの充実が、本市の40の政策の中で喫緊に対応すべきことと言える。

平成24年度 小矢部市一般会計、特別会計、歳入歳出決算

会計別歳入歳出決算一覧

(単位:円)

| 会計・区分 | 予算現額 | 決算額 | | 差引残高 | 重複額 |
|------------|----------------|----------------|----------------|-------------|---------------|
| | | 歳入 | 歳出 | | |
| 一般会計 | 16,519,742,520 | 14,857,329,184 | 14,350,915,575 | 506,413,609 | 500,000 |
| 特別会計 | | | | | |
| 公共用地先行取得事業 | 6,954,000 | 7,088,793 | 6,953,947 | 134,846 | 0 |
| 国民健康保険事業 | 3,173,466,000 | 3,272,609,403 | 3,090,381,505 | 182,227,898 | 93,240,724 |
| 後期高齢者医療事業 | 818,682,000 | 787,489,518 | 786,341,018 | 1,148,500 | 464,098,736 |
| 下水道事業 | 2,182,600,000 | 2,131,410,406 | 2,131,155,406 | 255,000 | 720,512,455 |
| 農業集落排水事業 | 165,800,000 | 165,071,237 | 165,071,237 | 0 | 126,694,477 |
| 小計 | 6,347,502,000 | 6,363,669,357 | 6,179,903,113 | 183,766,244 | 1,404,546,392 |
| 合計 | 22,867,244,520 | 21,220,998,541 | 20,530,818,688 | 690,179,853 | 1,405,046,392 |

このうち各会計間の繰出・繰入による重複額を差し引くと歳入19,815,952,149円、歳出19,125,772,296円となり、歳入歳出差引690,179,853円の黒字となっている。
翌年度へ繰越すべき財源113,332千円を差し引いた実質収支は、576,848千円の黒字となっている。

歳入の内訳 (一般会計)

(単位:千円)

| 区分 | 平成24年度決算額 | | | |
|-------------------------|------------|-----------|-----------|--------|
| | 総額 | 一般財源 | 特定財源 | 構成比 |
| 1 市 税 | 4,163,366 | 4,163,366 | | 28.0% |
| 2 地 方 譲 与 税 | 195,436 | 195,436 | | 1.3% |
| 3 利 子 割 交 付 金 | 14,211 | 14,211 | | 0.1% |
| 4 配 当 割 交 付 金 | 9,155 | 9,155 | | 0.1% |
| 5 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金 | 2,404 | 2,404 | | 0.0% |
| 6 地 方 消 費 税 交 付 金 | 285,421 | 285,421 | | 1.9% |
| 7 ゴルフ場利用税交付金 | 26,928 | 26,928 | | 0.2% |
| 8 自動車取得税交付金 | 62,645 | 62,645 | | 0.4% |
| 9 地方特例交付金 | 11,454 | 11,454 | | 0.1% |
| 10 地 方 交 付 金 | 3,689,275 | 3,689,275 | | 24.8% |
| 11 交通安全対策特別交付金 | 5,818 | 5,818 | | 0.0% |
| 12 分担金及び負担金 | 233,826 | 0 | 233,826 | 1.6% |
| 13 使用料及び手数料 | 211,534 | 10,514 | 201,020 | 1.4% |
| 14 国 庫 支 出 金 | 1,269,028 | 0 | 1,269,028 | 8.5% |
| 15 県 支 出 金 | 809,545 | 207 | 809,338 | 5.5% |
| 16 財 産 収 入 | 65,431 | 3,101 | 62,330 | 0.4% |
| 17 寄 附 金 | 157,435 | 0 | 157,435 | 1.1% |
| 18 繰 入 金 | 407,535 | 395,311 | 12,224 | 2.8% |
| 19 繰 越 金 | 486,699 | 376,118 | 110,581 | 3.3% |
| 20 諸 収 入 | 953,983 | 33,241 | 920,742 | 6.4% |
| 21 市 債 | 1,796,200 | 681,200 | 1,115,000 | 12.1% |
| 歳入合計 | 14,857,329 | 9,965,805 | 4,891,524 | 100.0% |

平成24年度 地方債現在高調書 (各会計別)

(単位:千円)

| 会計名 | 平成23年度 未現在高 | 平成24年度元利償還額 | | | 平成24年度 借入額 | 平成24年度 未現在高 |
|------------------|----------------|-------------|---------|-----------|---------------|----------------|
| | | 元金 | 利子 | 計 | | |
| 一般会計 | 11,520,874 | 1,048,787 | 163,596 | 1,212,383 | 1,796,200 | 12,268,287 |
| 下水道事業 特別会計 | 14,125,584 | 906,247 | 293,794 | 1,200,041 | 726,400 | 13,945,737 |
| 農業集落排水 事業特別会計 | 1,520,284 | 87,622 | 35,440 | 123,062 | 0 | 1,432,662 |
| 小 計 | 27,166,742 | 2,042,656 | 492,830 | 2,535,486 | 2,522,600 | 27,646,686 |
| 水 道 事 業 会 計 | 1,781,427 | 148,587 | 35,489 | 184,076 | 137,900 | 1,770,740 |
| 合 計 | 28,948,169 | 2,191,243 | 528,319 | 2,719,562 | 2,660,500 | 29,417,426 |

健全化判断比率

| | 平成24年度決算 | 早期健全化基準 | 財政再生基準 |
|----------|---------------|---------|--------|
| 実質赤字比率 | (注) | 13.74% | 20% |
| 連結実質赤字比率 | (注) | 18.74% | 30% |
| 実質公債費比率 | 17.2% | 25% | 35% |
| 将来負担比率 | 151.5% | 350% | |

目的別歳出の内訳 (一般会計)

(単位:千円)

| 区分 | 平成24年度決算額 | | | |
|---------------|------------|-----------|-----------|--------|
| | 総額 | 一般財源 | 特定財源 | 構成比 |
| 1 議 会 費 | 183,983 | 183,983 | 0 | 1.3% |
| 2 総 務 費 | 1,792,446 | 1,581,915 | 210,531 | 12.5% |
| 3 民 生 費 | 3,257,234 | 1,562,371 | 1,694,863 | 22.7% |
| 4 衛 生 費 | 1,655,592 | 1,539,830 | 115,762 | 11.5% |
| 5 労 働 費 | 21,935 | 335 | 21,600 | 0.1% |
| 6 農 林 水 産 業 費 | 685,828 | 420,465 | 265,363 | 4.8% |
| 7 商 工 費 | 841,545 | 203,900 | 637,645 | 5.9% |
| 8 土 木 費 | 1,970,525 | 1,219,978 | 750,547 | 13.7% |
| 9 消 防 費 | 499,184 | 474,662 | 24,522 | 3.5% |
| 10 教 育 費 | 2,205,600 | 1,078,770 | 1,126,830 | 15.4% |
| 11 災 害 復 旧 費 | 22,711 | 2,162 | 20,549 | 0.1% |
| 12 公 債 費 | 1,214,332 | 1,191,020 | 23,312 | 8.5% |
| 13 予 備 費 | 0 | 0 | 0 | 0.0% |
| 歳出合計 | 14,350,915 | 9,459,391 | 4,891,524 | 100.0% |

まとめ (監査委員による審査意見)

健全化判断比率及び資金不足比率の審査は、今年が6年目であったが、健全化判断比率等はいずれも早期健全化基準及び経営健全化基準を下回った。特に、**実質公債費比率と将来負担比率**は、いずれも平成23年度の数値を下回っており、財政健全化が昨年に引き続き進んでいると考える。

なお、実質公債費比率についてであるが、前述したように比率がやや改善しているものの、依然として高い数字を示している。石動駅南土地画整理事業をはじめ、平成25年度からは東部産業団地の開発など大型プロジェクト事業に取り組むことから、今後とも小矢部市行政改革大綱に基づく改革の着実な実行により、実質公債費比率の上昇を極力抑え、市政の安定的な運営が継続されることを要望したい。

お知らせ

一昨年から、宅建物取引業 有限会社庄甚の代表取締役として、下記の場所に事務所を開設致しております。市議会議員としての活動拠点として、又、後援会事務所として届出を済ませております。皆様のお越しをお待ち申し上げておりますので、気軽に立ち寄り下さい。

- 吉田康弘 市議会議員事務所
- 吉田康弘 後援会事務所
- 有限会社 庄 甚

〒932-0057
小矢部市本町3-50 庄甚ビル2F
TEL 0766-67-1227
FAX 0766-54-5564
携帯 090-3155-3267
E-mail:shojin@bloom.ocn.ne.jp



9月定例会において委員会所属が変更になりました

議会内所属委員会

| | |
|--------------|----|
| 産業建設常任委員会 | 委員 |
| 東部産業団地等特別委員会 | 委員 |
| 決算特別委員会 | 委員 |

議会選出委員等

| | |
|----------------|----|
| 小矢部川中流水害予防組合議会 | 議員 |
| 砺波地方衛生施設組合議会 | 議員 |
| 高岡地区広域圏事務組合議会 | 議員 |
| 公害対策審議会 | 会長 |
| 都市計画審議会 | 委員 |

議会内会派

| | |
|-----|------|
| 誠 流 | 事務局長 |
|-----|------|